

2019

# せきれい

宝塚野鳥の会会報  
Vol 109 SUMMER



宝塚野鳥の会

せきれい 2019年 夏号

目 次

宝塚野鳥の会趣旨	川合 寛	2
宝塚野鳥の会標語	河中 三朗	2
兵庫県知事表彰受賞	片山 忠	3
宝塚市内鳥類調査結果報告書提出	〃	4
行事		
平成31年春季懇親会開催	編 集 部	5
第29回野鳥作品展開催	〃	6
寄稿		
北海道探鳥記	持田 倫子	10
ホタルとサンコウチョウ	川道 克昌	15
ヤツガシラ顛末記	山尾 文明	17
野鳥川柳	武田 玲子	18
フォトコーナー	山尾文明・持田倫子	19
事務局便り		
行事予定(7月～9月)	片山 忠	21
活動報告(4月～6月)	〃	22
定例探鳥会で見られた野鳥リスト(3月～5月)	編 集 部	23
定例探鳥会案内(7月～10月)	編 集 部	25
会員異動(3月～5月)	片山 忠	25
探鳥会報告(3月～6月)	編 集 部	26
その他		
クイズ 頭の体操	編 集 部	32
野鳥撮影マナー・原稿募集	〃	33
裏表紙によせて	松村 基子	34
表紙画	西村 亘	
裏表紙画	松村 基子	

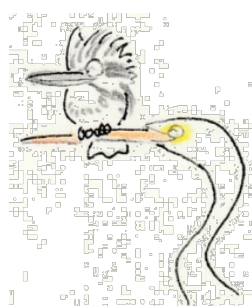


イラスト 久保由紀子さん

# 裏表紙に寄せて

サンコウチョウ

はつなつの はつなつのかぜになりたや  
かのひとのまえにはだかり  
かのひとのうしろよりふく  
はつなつの はつなつ  
かぜになりたや

{川上澄夫}

目の中まで緑に染まるようなさわやかな季節。オオルリやキビタキの高らかな声がみずみずしい木々の青葉の中から響いてくる心躍る初夏の探鳥。ホトトギスもやって来たみたい。

～卵の花の匂う垣根に～の唱歌が思い出されて早苗が植えわたされた水田に山々をうつす風景が思い浮かんでくる一年でも一番爽やかな季節。

白い花、黄色い花とつややかな青葉の中、里山を歩き、スギやヒノキの薄暗い林を通るとき、コバルトブルーのアイリングと嘴を持ち、さながら神様の使いのような長い尾羽を翻して飛ぶ、優雅な姿のサンコウチョウを思い描いて、「ホイホイ」の声に耳を澄ます。

5月の初谷探鳥会では、昼食後足が痛く、攀って来たので一人皆様と離れて、帰り道を急いだ夫が、溪谷の淀みの中に立っている木の枝から、かわるがわる水面に降りている2羽のサンコウチョウ{♀か?}を見て、狂喜乱舞したそうである。なんと羨ましいことか！！

松村基子

★サンコウチョウ

L=♂45Cm, ♀17.5Cm

スズメ目カササギヒタキ科

繁殖期のオスは体長の3倍ぐらいの尾羽を持ち、アイリングと嘴は明るいコバルト色である。空中で虫やクモをキャッチして食べ、ウメノキゴケでジョウゴ型の美しい巣を作る。

日本、台湾、フィリピンに分布する。日本には、夏渡来し、繁殖する。奥深い林に住み、地鳴きは「ギイギイ」と地味だが、さえずりは「ツキ、ヒ、ホシ、ホイホイホイ」と鳴くことから三光鳥と呼ばれている。「ホイホイ」という声から「馬追い鳥」「牛追い鳥」という方言もある。静岡県の県鳥。

★出典：

・ウィキペディア

・中西悟堂 「野鳥ガイド 陸鳥編」

昭和15年 日新書院



サンコウチョウ

せきれい 通刊 109 号

発行日 2019 年 7 月 1 日 (夏号) (年 4 回発行)

発行所 宝塚野鳥の会事務局

〒665-0046 宝塚市福井町 26-14 片山 忠 方

編 集 せきれい編集委員会

ホームページ <http://yachou-takarazuka.life.cocan.jp/>

【無断禁転載】